
地域保健看護学特論

Advanced Community Health Nursing

1 年次前期・選択

2 単位・30 時間

水 田 真由美 教授

牟 礼 佳 苗 教授

岩 村 龍 子 非常勤講師

【概要・目標】

地域における人々の集団あるいは個人への健康支援に向けて論点を整理し、地域における人々の健康の保持・増進や生活支援方法の開発・推進を目指す人材に必須の基礎的な考え方や視点として、様々な生活の場における継続的・組織的な健康生活の確立への支援方法および政策との関連を、最新のエビデンスを多角的に分析しながら探究する。

【授業内容のスケジュール】

| | | |
|----------|--|----|
| 1) | 地域における保健看護学の概説（講義） | 岩村 |
| 2) | 地域における健康の保持・増進—行政の仕組み（講義） | 牟礼 |
| 3) | 地域における健康の保持・増進—行政の活動（講義） | 牟礼 |
| 4) | 地域における予防—一次予防・二次予防・三次予防（講義） | 牟礼 |
| 5) | 地域におけるがん予防（講義） | 牟礼 |
| 6) | 地域における寝たきり予防（講義） | 牟礼 |
| 7) | 地域における看護職の専門性と役割開発（講義） | 岩村 |
| 8) | 地域における看護職の人材育成の現状・課題（演習） | 岩村 |
| 9) ~10) | 地域健康危機管理における看護活動（講義・演習） | |
| | （1）実践活動の現状・課題と看護職の役割・機能 | 岩村 |
| | （2）教育および研究の現状と課題 | 岩村 |
| 11) ~12) | 地域における保健看護の包括的課題の探求と役割（講義・演習） | |
| | （1）保健・医療・福祉、社会等からみた現状と課題 | 水田 |
| | （2）生活の場における保健看護活動の役割 | 水田 |
| 13) | 保健医療福祉政策の変遷と課題（講義） | 岩村 |
| 14) | 実践活動と政策との関連（演習） | 岩村 |
| 15) | 地域、学校、職場における健康支援のあり方や実践活動に関わる問題点についての分析と討議（演習） | 水田 |

【評価】

資料収集、発表・討議（30%）、レポート（70%）により総合的に評価する。

※評価責任者 水田真由美

【教科書】

特になし

【推薦参考図書】

必要に応じて担当教員から紹介する。

【その他】

演習は、学生主体によるプレゼンテーションおよびディスカッションを行う。